

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：施設企画担当
 内線：6645

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B51	自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業			一般会計	教育費	特別支援学校	特別支援学校施設費	県立特別支援学校教室不足対策費		
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令	学校教育法72・76・80条			戦略項目				
						分野施策	020107 特別支援教育の推進			
<p>1 事業の概要</p> <p>特別支援学校に在籍する児童生徒一人一人のニーズに応じた適切な支援を行う体制づくりを進めるとともに、特別支援学校に在籍する児童生徒の増加に対応するため、教室環境等の整備充実を図る。</p> <p>(1) 県西南部特別支援学校(仮称)の設置 23,527千円 入札差金等による事業費の減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県西南部特別支援学校(仮称)の設置 75,778千円 改修等設計費</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県西南部地域特別支援学校(仮称)の設置 特別支援学校高等部生徒の卒業後の自立に向けたキャリア教育・職業教育の充実を図るとともに、県西南部地域の特別支援学校に在籍する児童生徒の増加に対応するため、平成25年3月末に閉校した旧県立入間高等学校の校舎を活用して、平成28年4月に知的障害特別支援学校(高等部)を設置する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>新たな特別支援学校の設置等により、今後の児童生徒の増加に対応するとともに、特別支援学校に在籍する全ての児童生徒の自立と社会参加を促進することができる。</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>				<p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 県西南部特別支援学校(仮称)の設置：入札差金等による事業費の減額。</p>						
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 財務課施設企画担当 9,500千円×1人=9,500千円</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県債								
決定額	23,527	23,000						527	52,251	
現計額	75,778	75,000						778		